

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	施設の重度化問題と並行して個別支援、外出支援の機会が乏しい状況にある。	前年度同様に細木公園散歩等の日課として継続して取り組める外出支援をしていく。またご入居者の状態や意向に合わせ、無理の無いお気軽に継続できる外出支援等の企画、実現を図る。	1. 気候に合わせ細木公園を散歩。ご入居者の状態に合わせ中庭や玄関前など少しでも外の空気に触れて頂く機会を増やす。 2. イベントの企画も年間数回企画することも大切だが、喫茶店や外食、買い物、ドライブなど気分転換できる“お手軽支援”を増やして、個々のご入居者のニーズに柔軟に対応できるチーム力を身に付ける。	12ヶ月
2	23	共同生活を営む中でご入居者一人一人の暮らしのニーズに合わせた支援を実現することが出来ない。	本人本位の生活の実現のため、出来る限り個々の思いや暮らし方の希望、意向の把握に努める。	1. 24時間シートを活用して日々の変化、瞬時の変化に気づき、迅速な対応を心がける。 2. 月1回カンファレンスにてケアプランの振り返りを行い、現場に生きたケアプランを改善、実行していく。 3. 認知症進行に合わせてD1D2シートなどを活用してケアの改善を実行していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。